

研修センターの英語表記の変更について



Tokyo Metropolitan School Personnel In-Service
Professional Development Center

Tokyo Metropolitan
Personnel In-Service
Training Center



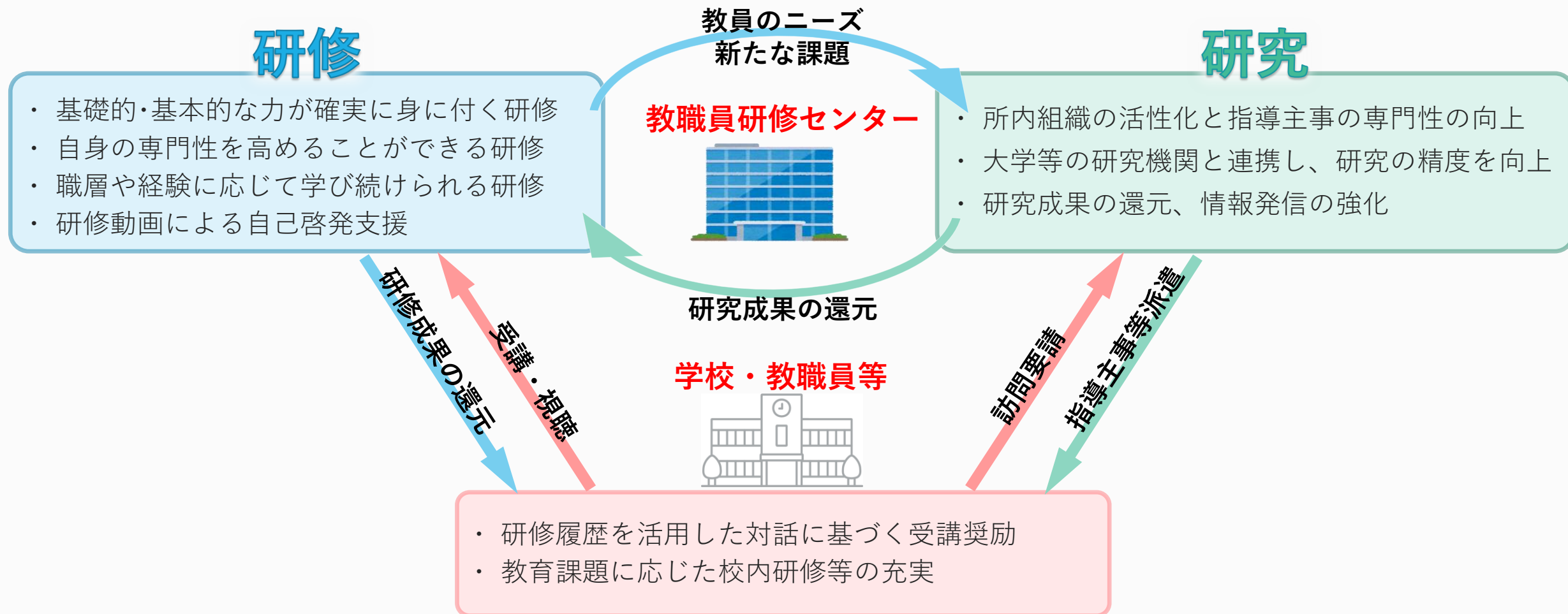
Tokyo Metropolitan
Personnel In-Service
Professional Development Center

研究機能の強化と研修の充実について

【「東京都教育ビジョン(第5次)」施策展開の方向性 ②「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善の推進—授業改善に資する研究・研修の推進】

「主体的・対話的で深い学び」を実現するための効果的な指導方法の開発に向け、「個別最適な学びと、協働的な学び」を踏まえた実践的な研究・研修を推進し、その成果を幅広く全都へ発信・普及します。

また、学校に指導主事等を派遣し、学校が抱えている諸課題の解決に向けた指導・助言を行い、各学校における研究・研修内容の充実を図ります。



教育課題研究

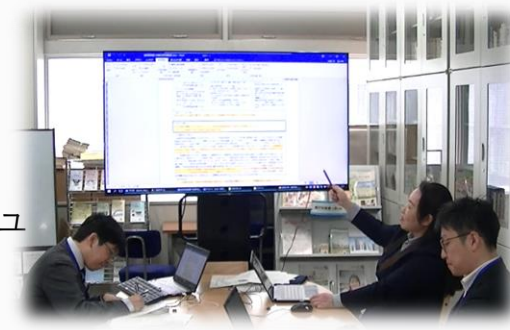
- ・ 統括指導主事、指導主事、教員研究生が3つの部会に分かれて教育課題の解決に資する研究を行う。
- ・ 学校の研究方法や授業に関する指導・助言を行いながら、教員の授業に対する迷いや悩みを聞き、教員と一緒に研究を推進していく『伴走型支援』を通して、学校と共に研究を進める。



「子供が自ら伸び育つ力を育むデジタルを活用した授業デザインに関する研究(2年次)」
「『令和の日本型教育』を担う新たな教師の学びの姿に関する研究(2年次)」
「不登校児童・生徒の支援に関する研究(1年次)」

カリキュラム開発研究

- ・ 教員研究生が自ら興味・関心のある研究主題に基づき、指導方法や教材の開発を中心としたカリキュラム開発を行う。
- ・ 担当統括指導主事・指導主事と行うグループ研や5つのグループで行う分科会を通して、教員研究生に対して、指導・助言を行う。



令和6年度からの実施体制の強化

統括指導主事会

所内の統括指導主事(16人)

- ・ 指導主事が行う**教育課題研究**について討議を行い、研究の深化と資質の向上を図る
- ・ 協議等を通して、相互に専門性を高め合う

教科等部会

所内の指導主事・統括指導主事(59人)
+ 教員研究生、会計年度任用職員(72人)

- ・ 各自の専門教科等に応じた部会に分かれている
- ・ 教員研究生が行う**カリキュラム開発研究**について討議を行い、研究の深化と専門性の向上を図る